

## 競技課題の内容(1)

## 選手権クラス (ISUシニア課題)フリー・スケートティング

	男子	女子
滑走時間	4分30秒±10秒	4分±10秒
ジャンプ	最大 8	最大 7
	1つはアクセル・タイプのジャンプを含む	
	アクセルを含む、いかなるダブルジャンプは (単独でも、コンボ/シークエンスの一部としても) 2回まで	
	トリプル、クワドの2種類のみ、コンボ/シークエンスで繰り返し可能 単独として繰り返された場合には+REPが付く	
	ジャンプ・コンボ、ジャンプ・シークエンスは3つまで可能 ジャンプ・コンボのうち1つだけ3個のジャンプ可能	
スピン	最大 3	
	スピン・コンビネーション	
	フライング・スピンまたはフライング・エントランスのスピン	
	1種類ポジションのスピン コンボは最少10回転、それ以外は最少6回転	
ステップ	氷面を十分に活用したステップ・シークエンス	
	コレオグラフィック・シークエンス	
	2回転までのジャンプ、スピンを含むことが出来、BOXを占めない 形状には制約は無いが、明らかにそれと分かるもの	
	レベルはフィックス、GOEのみで評価される	
	コレオグラフィックはステップの前もしくは後に実施することができる	

## ジュニア選手権 (ISUジュニア課題)フリー・スケートティング

	男子	女子
滑走時間	4分±10秒	3分30秒±10秒
ジャンプ	最大 8	最大 7
	1つはアクセル・タイプのジャンプを含む	
	アクセルを含む、いかなるダブルジャンプは (単独でも、コンボ/シークエンスの一部としても) 2回まで	
	トリプル、クワドの2種類のみ、コンボ/シークエンスで繰り返し可能 単独として繰り返された場合には+REPが付く	
	ジャンプ・コンボ、ジャンプ・シークエンスは3つまで可能 ジャンプ・コンボのうち1つだけ3個のジャンプ可能	
スピン	最大 3	
	スピン・コンビネーション	
	フライング・スピンまたはフライング・エントランスのスピン	
	1種類ポジションのスピン コンボは最少10回転、それ以外は最少6回転	
ステップ	氷面を十分に活用したステップ・シークエンス	

\* スピンのポジションと認められるためには2回転が必要

## 競技課題の内容(2)

## Aクラス(日本スケート連盟ノービスA課題)

	男子	女子
滑走時間	3分±10秒	3分±10秒
ジャンプ	最大 6	最大 6
	第一ジャンプとして、アクセル系ジャンプ、ルッツ・ジャンプ、フリップ・ジャンプの3種類を含む	
	シングルアクセルを含め、いかなるダブルジャンプも(単独でも、コンボ/シークエンスの一部としても)2回まで	
	ダブルアクセル、トリプルの2種類のみ、コンボ/シークエンスで繰り返し可能	
	単独として繰り返された場合には+REPが付く	
	ジャンプ・コンボ、ジャンプ・シークエンスは2つまで可能 ジャンプ・コンボのうち1つだけ3個のジャンプ可能	
スピン *	異なった種類 3	
	フライング・スピン 足換え無し、姿勢変更無し、最少 6 回転	
	キャメルまたはシット・スピン	レイバックまたは サイドウェイズ・リーニング あるいは足換え無しのシット/キャメル
	足換えの回数は任意	足換え無し
	フライングからの入りは不可、最小6回転(足換えの場合は最小10回転以上) フライング・スピンとは異なるベーシック・ポジションで行うこと	
ステップ	スピン・コンビネーション 足換えは任意、最少 10 回転	
	氷面を十分に使用したステップ・シークエンス	

\* スピンのポジションと認められるためには2回転が必要

転倒の減点：0.5/回

後半のジャンプ要素はそのBVを1.1倍する。

プログラムコンポーネントの係数は、男子2.0、女子1.6とする。

## 競技課題の内容(3)

## Bクラス(日本スケート連盟ノービスB課題)

	男 子	女 子
滑走時間	2分30秒±10秒	2分30秒±10秒
ジャンプ	最大 5	最大 5
	第一ジャンプとして、アクセル系ジャンプ、 ルッツ・ジャンプ、フリップ・ジャンプの3種類を含む	
	シングルアクセルを含め、いかなるダブルジャンプは (単独でも、コンボ/シークエンスの一部としても)2回まで	
	ダブルアクセル、トリプルの2種類のみ、 コンボ/シークエンスで繰り返し可能	
	単独として繰り返された場合には+REPが付く	
	ジャンプ・コンボ、ジャンプ・シークエンスは2つまで可能 ジャンプ・コンボのうち1つだけ3個のジャンプ可能	
スピン *	異なった種類 3	
	フライング・スピン 足換え無し、姿勢変更無し、最少6回転	
	キャメルまたはシット・スピン 足換えの回数は任意	レイバックまたは サイドウェイズ・リーニング あるいは足換え無しのシット/キャメル 足換え無し
	フライングからの入りは不可、最小6回転(足換えの場合は最小10回転以上) フライング・スピンとは異なるベーシック・ポジションで行うこと	
ステップ	スピン・コンビネーション フライングからの入りは不可、足換えは任意、最少10回転	
	コレオグラフィック・シークエンスを最大一つ 形状には制約が無いが、明らかにそれと分かるもの レベルはフィックス、GOEのみで評価される	
	—	少なくとも1つ支持なしのスパイラル 3秒以上の長さが必要

\* ポジションと認められるためには2回転が必要

## 転倒の減点：0.5/回

後半のジャンプ要素はそのBVを1.1倍する。

プログラムコンポーネントの係数は、男子2.0、女子1.6とする。

## 競技課題の内容(4)

## C クラス

滑走時間	男子、女子共 2分
ジャンプ	最大 4
	ジャンプ 2 個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたは ジャンプ・シークエンスを2回含むことができる 第一ジャンプは異なった4種類を含むこと 1 つはアクセル型ジャンプでなくてはならない 同じ種類のジャンプは2個まで (回転数が異なっても同じ種類とする)
スピン *	最大 2 レベル B で評価
	1 つは1ポジションのスピン(5 回転以上) 1 つはスピン・コンビネーション
ステップ ・シークエンス	最大 1 レベル B で評価

## D クラス

滑走時間	男子、女子共 1分
ジャンプ	最大 4
	ジャンプ 2 個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたは ジャンプ・シークエンスを1回含むことができる 第一ジャンプは異なった4種類を含むこと (回転数が異なっても同じ種類とする)
スピン *	最大 1 レベル B で評価
	1ポジションのスピン(5 回転以上)
ステップ ・シークエンス	最大 1 レベル B で評価

\* ポジションと認められるためには 2 回転が必要

## 競技課題の内容(5)

## Eクラス

滑走時間	男子、女子共 1分
ジャンプ	最大 4
	ジャンプ 2 個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたは ジャンプ・シークエンスを1回含むことができる 第一ジャンプは異なった4種類を含むこと (回転数が異なっても同じ種類とする)
スピン *	最大 1 レベル B で評価
	1ポジションのスピン(5 回転以上)

## Fクラス

滑走時間	男子、女子共 1分
ジャンプ	最大 3
	ジャンプ・コンビネーションおよび、ジャンプ・シークエンスは不可 すべて異なった種類のもの (回転数が異なっても同じ種類とする)
スピン *	最大 1 レベル B で評価
	1 ポジションのスピン(5 回転以上)

\* ポジションと認められるためには 2 回転が必要

## C、D、E、Fクラスにおける特別規程

転倒の減点 : 0. 2

## 課題に関する明確化

- ジャンプ ワルツ・ジャンプは E、F クラスのみ認定する。  
ノーバリューであってもジャンプの枠は使ったものとする。
- スピン 全てのスピンはフライング、足換えは任意 レベル B のみ。  
3 回転しなければノーレベル。
- ステップ・シークエンス  
シークエンスの長さは 1/2 以上あれば認定する。  
1/2 に満たないものはノーレベル。

## 採点方法 (プログラム・コンポーネンツについて)

SS、PE、IN 3要素のみで採点

ファクター	Cクラス : 1. 8	Dクラス : 1. 5
	Eクラス : 1. 2	Fクラス : 1. 0